

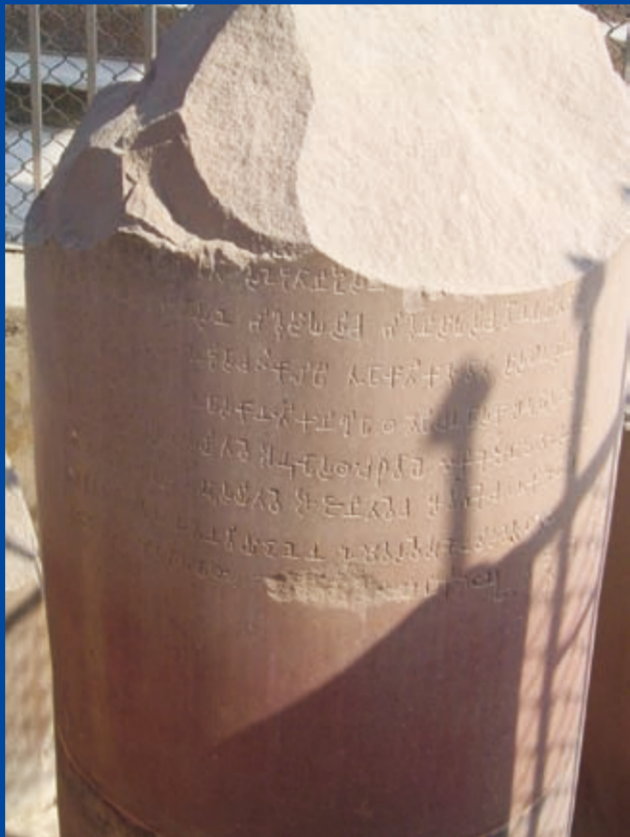
第12回 東京大学東洋文化研究所 公開講座



荊州博物館



里耶秦簡「邊陲以郵行洞庭」簡



サールナートのアショーカ王石柱碑

2012年 **11/10 Sat.**

13:30-17:15 (13:00開場)

「中国古代簡牘資料研究の現状」

講師 **小寺 敦**
(東アジア第一研究部門 准教授)

「碑文の語る南アジアの「文」

: 重層性と多様性」

講師 **古井龍介**
(南アジア研究部門 准教授)



アナンタ・ヴァースデーヴァ寺院のバヴァデーヴァ頌徳碑

アジアを知れば世界が見える
アジアの文

受講
無料

申込
不要

本講座は、東京大学東洋文化研究所が長年蓄えてきた知的ストックをもとにして、研究所スタッフがわかりやすく解説する、アジアを知るための公開講座です。第12回は『アジアの文』です。

東京大学・医学部教育研究棟

14階 鉄門記念講堂

(東京都文京区本郷 7-3-1)

交通

本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線・大江戸線)徒歩10分

東大前駅(地下鉄南北線)徒歩15分

開催情報

- 対象 高校生以上
- 定員 300名程度
- 事前申込 不要(当日先着順)
- 問い合わせ 東京大学東洋文化研究所 研究支援担当
E-Mail : koza@ioc.u-tokyo.ac.jp
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 TEL. 03-5841-5836
- ホームページ <http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/sympo/sympo2012.html>



会場